

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所軽水臨界
実験装置（TCA）施設の廃止措置計画に係る行政相談

2. 日時：令和4年11月21日（月）10時00分～10時20分

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

立元管理官補佐、加藤上席安全審査官、井上安全審査専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験部

臨界技術第2課 臨界技術第2課長 他2名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 施設保安管理課 マネージャー 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

原子力機構からの配布資料

資料：軽水臨界実験装置（TCA）施設の廃止措置計画に係る行政相談

（第3回）

以上

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--|
| 0:00:03 | はい。規制庁の井上でございます。本日はT C Aの廃措置計画に係る行政相談と、 |
| 0:00:12 | いうことをいうことで |
| 0:00:14 | 行政相談を行いたいと思います。本日はですねいただいた資料の資料につきまして、 |
| 0:00:21 | ご説明いただいた後に質疑応答と、そういった流れで進めさせていただければと思います。 |
| 0:00:29 | それでは資料のご説明につきまして、 |
| 0:00:35 | 10分15分ぐらいでご説明をお願いできればと思います。 |
| 0:00:42 | はい原子力秘書ピー・シー・エーの小嶋です。 |
| 0:00:45 | それでは資料について説明させていただきます。 |
| 0:00:49 | し、今回ですねT C Aの廃止措置計画を工程を変更するにあたり第二段階を3年から2年に短縮できる見込みでございます。 |
| 0:01:02 | 短縮できる理由について、詳しい理由の説明をというコメントをいただきましたので資料を作成させていただきました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:01:12 | それ、理由といたしましては、第一段階から行っている汚染状況調査の結果、汚染のレベルが低いことが確認できたことから、解体作業時におけるの嚴重な汚染拡大防止措置であったり、 |
| 0:01:28 | 特殊な工法が必要なく、また、解体作業の詳細検討を進める中に合理化できた手順等もあることから、解体手順の検討及び解体作業の準備が短縮できると見込んでおります。 |
| 0:01:43 | そのためですねそれを行う第二段階の期間は3年から2年に短縮できると見込んでおります。具体的な理由いたしましては別添2に示しております。 |
| 0:01:59 | ピー・シー・エーの申し訳ございません。T C Aの第二段階で行う内容といたしましてはまず、露出建屋附属建屋、それからそれらの屋外 |
| 0:02:11 | それから排水タンク室や排水エリアの汚染状況調査、それから、それらを基にした廃棄物量の見直しや解体方法会議、 |
| 0:02:22 | 会計上の検討、それから解体それら解体した廃棄物の管理方法の検討、それから、放射性廃棄物処理場への搬出計画の検討及び調整といった解体手順の検討。 |
| 0:02:35 | それから実際に工事を行う上での解体工事員の作業準備といたしまして、工程調整や、契約くうの手続きがございます。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:02:46 | それらのそれぞれ短縮できる理由と理由を別添 2 に添付しております。 |
| 0:02:55 | まずですね汚染状況調査の一環といたしまして行う、露出伊達設備。 |
| 0:03:01 | の汚染状況調査の |
| 0:03:04 | 短縮理由でございます。 |
| 0:03:06 | まず、これは変更を行う前にいた者いた場合では、第 1 段階から、選状況調査を行っておりますが、それらの調査の結果、 |
| 0:03:18 | 想定以上の汚染や放射化が確認された場合には、吉崎案においてさらなる追加の詳細調査が必要であると見込んでおりました。 |
| 0:03:28 | それに伴いまして廃止措置計画を申請する時に行いました、吉田提案なの放射能計算の再評価も必要であると、想定しておりました。 |
| 0:03:43 | しかしながらですね、調査を行った結果、炉心タンク及び附属機器、金属といっても、附属機器について、ごくわずかにコバルト 60 が検出され 0 たのみでございました。 |
| 0:03:58 | どこわずかというのはクリアランスレベルの約 10 分の 1 程度でございます。 |
| 0:04:03 | それが検出されたのみで、その他の金属機器や吉次建屋のコンクリート、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:04:10 | それからロスタウンケアの真探検配管等の測定結果はすべて検出下限値以下でございました。 |
| 0:04:18 | このことから、露出の方坂野や新居温泉のレベルを非常に低く、 |
| 0:04:24 | それから大阪市の範囲にいたしましても非常に限定的であるという評価になりました。そのためにですね追加の詳細調査、 |
| 0:04:35 | が、省略することができますため工程の短縮を、が図れるということで、これ、この作業を2ヶ月から1ヶ月、 |
| 0:04:45 | 22ヶ月かかるところを1ヶ月に短縮できると見込んでおります。 |
| 0:04:51 | 附属建屋の汚染状況調査のへ、 |
| 0:04:57 | 短縮理由でございますが、 |
| 0:04:59 | こちら野瀬伊達の |
| 0:05:02 | 理由とほぼ似通っておりますが、 |
| 0:05:05 | 露出だとロス附属建屋の場合はロス外側までですね放射能を呼んでいた場合は、 |
| 0:05:13 | 場合及び配管等に条線のレベルが、田岡想定よりも高まった場合には、 |
| 0:05:19 | 附属建屋について詳細の汚染状況調査、それから附属建屋、フゾク査定案についても放射計算が必要であると想定しておりました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:05:31 | これらの少しですね娘のシートで行った調査の結果、吉崎穴井の放射化汚染及び条線のレベルは先ほど申し上げました通り非常に低く、また範囲を限定的であったことから、 |
| 0:05:43 | これに限定的であり、さらに附属建屋で、少ないに採集した資料についても、 |
| 0:05:49 | すべて検出下限値以下でございました。 |
| 0:05:54 | このことから、放射化汚染及び二次汚染の範囲は露出度手洗に限定されており、炉続け後隣接する附属建屋の詳細調査を省略することができるため、 |
| 0:06:08 | この作業を2ヶ月かかると見込んでいたところ、1ヶ月に短縮、 |
| 0:06:13 | それからやると見込んでおります。 |
| 0:06:16 | この1建屋と附属建屋のそれぞれ汚染状況調査は、それぞれ同時並行で作業をしております。 |
| 0:06:26 | それから屋外の汚染状況調査についてですが、 |
| 0:06:31 | ホラー第一段階からずっと調査を実施しておりますけれども、 |
| 0:06:36 | 少しは第1銀原発事故、由良猪瀬。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:06:40 | を含めた外壁面表面や、敷地内同乗、それから非管理区域の配管等の汚染状況調査を行っております。 |
| 0:06:49 | それらの結果、屋外 |
| 0:06:52 | や、 |
| 0:06:53 | 敷地内において、もし仮に汚染が検出された場合には、追加の追加調査、詳細の追加調査が必要であると想定しておりました。 |
| 0:07:03 | しかしながら調査を行った1段階から調査を行っている。現在の調査の結果、 |
| 0:07:10 | 外壁面や敷地内土壌、それから非管理区域、 |
| 0:07:15 | 配管等から採取した試料を測定しましたところ、ずれて検出下限値を下回る結果でございました。 |
| 0:07:23 | 鳥羽から追加の詳細調査が省略できると考えておりますため、4ヶ月の作業にかかる見込んでいたところ、3ヶ月に短縮することが可能であると、想定しております。 |
| 0:07:41 | それから配布しません、排水タンク指数や、排風系エリアの汚染状況調査に関しましても、これは今後実施する予定でございます。 |
| 0:07:55 | の数だけ |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:07:58 | 配管の洗浄調査、調査の結果によっては、非管理杭へ調査範囲を広げて 市管理区域の排水タンク室であつたり排水エリア等においても詳細な |
| 0:08:12 | 追加調査、それから、放射化がもし露出に限定されてない場合は、放射 化計算も再度、こちらに関しても必要であると想定しておりました。 |
| 0:08:22 | しかしながらですねロスだけの汚染状況調査の結果、放射化汚染及び条 線のレベルは非常に低い、それから、範囲が非常に限定的であるという ことがわかりました。 |
| 0:08:34 | それから、範囲被水タンク室、それから排風機エリア、申し訳ございま せん。失礼。廃液、それから排風機フィルターから採取した資料、 |
| 0:08:46 | についてはすべて検出下限追加という測定結果になっております。 |
| 0:08:51 | このことから排水タンク室排風機エリア等の詳細調査、 |
| 0:08:55 | 放射計算が必要な省略できるということから、これらの工程を3ヶ月か ら2ヶ月に短縮できると見込んでおります。 |
| 0:09:05 | 続けて資料8ページ目解体作業等の検討についての理由ですが、 |
| 0:09:11 | 配布、まず廃棄物量の見直しですね、これこれ、これは |
| 0:09:19 | 要は現在行っている汚染状況調査の結果、想定を超える汚染が発見され た場合には、放射能レベルに応じた廃棄物量の再評価、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:09:31 | は必要になると、想定しておりました。 |
| 0:09:35 | またこれが2ヶ月程度要すると見込んでおりました。 |
| 0:09:41 | しかしながら汚染状況調査の結果、露出、先ほどから申し上げております通り野瀬伊達穴井の放射化汚染及び条線のレベルが非常に低く、範囲が限定的であったことバラ、 |
| 0:09:54 | レベルの高い放射性廃棄物がは発生しないと見込んでおります。その他に検討時間を1ヶ月短縮と見込んでおります。 |
| 0:10:05 | それから解体方法解体手順等の検討にいたしましても、 |
| 0:10:12 | いたしましては、これら解体の工法のはつり範囲であったり、切断範囲、それから、それらが |
| 0:10:21 | を行うための工具、それから方法。 |
| 0:10:24 | これは工場火災の養生やグリーンハウスを建てる範囲ですね。それから、工事を行う際の足場の設置等や、それから一手順ですね。 |
| 0:10:36 | 機器及び部材の解体切断どれかを、これらをどう切断するかという切断順序について、 |
| 0:10:44 | 井手作業場レベルの汚染が阿蘇申し上げた先ほどの汚染レベルが高い場合を想定した工法、それから手順を想定しておりました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:10:57 | 具体的に申し上げますと、粉じんをまず抑制する方観点から、コンクリートをはつる場合には、W e t 工法を用いまして、運営範囲、 |
| 0:11:09 | 深さは約 2 センチ程度、それから金属の切断についてはロータリーバンドソーを用いて 20 センチ手法での切断、 |
| 0:11:17 | 新タンクを解体する場合は、足場を足場で全体を追った上で、メッシュシートを設置し、粉じんを抑制を行いながら解体、それから、 |
| 0:11:31 | ロスを地下や機械については切断した後に人力で搬出を行う等の想定をしておりました。 |
| 0:11:39 | それがしかしながらですね、汚染状況調査の結果、レベルが汚染レベルが非常に低く、範囲が限定的であることから、 |
| 0:11:50 | 解体工法や、各手順について全体的に見直しを行った。 |
| 0:11:55 | 結果検討期間を 1 ヶ月短縮と見込んでおります。 |
| 0:12:00 | 続けて 7 番、解体廃棄物の管理の方法の検討についてですが、 |
| 0:12:06 | 放射能レベルについて応じた廃棄物の保管や搬出、搬出に係る検討。 |
| 0:12:13 | 具体的には、容器の種類であったり数量、それから、施設内の一時保管場所、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:12:20 | 及び処理場への搬出時期、これらを行う検討について1ヶ月程度の時間がかかると予想しておりました。 |
| 0:12:29 | しかしながら、汚染状況調査の結果汚染レベルが低くて範囲が限定的であることから、レベルの高い放射性廃棄物が発生しないと見込んでおります。 |
| 0:12:41 | このため |
| 0:12:44 | 検討の時間を1ヶ月短縮と見込んでおります。 |
| 0:12:50 | 最後資料10ページ目ですが、8番、放射性廃棄物処理場への搬出計画及び検討調整。 |
| 0:12:56 | 放射能レベルや廃棄物量によって、放射性廃棄物処理場への搬出計画の検討及び調整をですね、 |
| 0:13:08 | 放射性廃棄物処理場の担当者で行う、必要があるためこれら2ヶ月程度かかると予想しておりました。 |
| 0:13:15 | ただし調査の結果、レベルの高い廃棄物が発生しないことから、廃棄物量も当初の計画から増大しないと見込んでおります。そのため検討期間を1ヶ月短縮する。 |
| 0:13:28 | できると見込んで予想しております。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:13:32 | 最後解体工事作業準備についてですが、 |
| 0:13:38 | 解体工事作業の契約手続きに関しましては、これは契約、 |
| 0:13:45 | 契約の手続き自体は短縮が難しいと見込んでおります。そのため工程の短縮を図れておりません。ただ工程調整については、 |
| 0:13:59 | 先ほど申し上げました解体手順等の検討と同様に、 |
| 0:14:03 | 同様の考え方でダーツ上述の |
| 0:14:07 | 解体作業等の、 |
| 0:14:09 | 代替手順等の検討の手順が具体的に決まらなると、詳細な検討はできませんが、検討の範囲が少なくなるため、工程は、工程調整を約3分の2程度と。 |
| 0:14:22 | 見込んでおります。 |
| 0:14:25 | これらは作業の各作業の短縮、 |
| 0:14:31 | できるという理由から、当社は、これら、何、一番から10万までの作業に、約27ヶ月かかると見込んでおりました。別添 |
| 0:14:43 | 1の方をご覧ください。 |
| 0:14:46 | ナンバー1からNo.10までの作業に合計約27ヶ月かかると見込んでおりました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:14:53 | ただ、これら、先ほど説明申し上げました短縮理由によって、変更後の不均衡後、約 18 ヶ月で作業は実際 |
| 0:15:04 | 17、18 ヶ月ですね、17 ヶ月年 10 ヶ月で作業が終了すると見込んでおります。 |
| 0:15:14 | これ実働として 117 ヶ月の作業になると見込んでおります。 |
| 0:15:20 | 資料の説明は以上でございます。 |
| 0:15:26 | はい、井川でございます。ご説明ありがとうございます。 |
| 0:15:32 | ただいまのご説明に対して、質問等ございますでしょうか。 |
| 0:15:39 | よろしいですかね。 |
| 0:15:43 | さっきは何といいますか線が当初の |
| 0:15:46 | 想定より少なかったと。 |
| 0:15:49 | そんなようにあるだろうと思っていたらそれすら汚染除染が少なかったと。そういうことを踏まえると、他のところの汚染状況もちろん小さくなるし、 |
| 0:16:02 | コスト汚染状況が評点が少ないということになれば、解体の飛散防止の措置の検討であったり、そういった工程も、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:16:13 | あまり時間がかからなくなる、そういったところで工程の短縮ができるであろうと、そういった、 |
| 0:16:20 | ことだと思えます。こんな理解で。 |
| 0:16:23 | よろしいですかね。はい。 |
| 0:16:26 | 原子力機構 T C A の風間です。はい。おっしゃる通り、 |
| 0:16:29 | 堀の理解で間違いありません。 |
| 0:16:32 | はい。 |
| 0:16:32 | それでは記者の加藤です。それで 1 点だけ教えてください。 |
| 0:16:40 | ページで言う 6 ページ目のですねナンバースリーの |
| 0:16:46 | すぐ露出タケヤ附属建屋の汚染状況調査のところなんですけれど、ここ以外の |
| 0:16:57 | 調査については、もともと頭を濃い部分があってそこを中心に見てった時にこういう部分が、 |
| 0:17:05 | なかったからそれよりも離れている部分については、汚染がないだろうっていう論理立てだと思っています。 |
| 0:17:13 | それで、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:17:14 | 3番については、ある程度その調査をもってですね、他のところの調査とか必要ないっていう結論に至ったと思うんですけど。 |
| 0:17:25 | ここっていうのは先ほどのような考え方他所の濃いところからどんどん何かと外側に減って、そこの調査は必要ないっていう論理だってそういうロジックでいうと、 |
| 0:17:36 | この3番ていうのはどういうロジックになるんですか。 |
| 0:17:50 | はい。原子力機構の江口です。お答えさせていただきます。この3番についてはですねいわゆる先ほどの後藤さんがおっしゃられた通り、山はナンバーツー等はいわゆる放射線の発生現在の露出ですねそこからの、 |
| 0:18:04 | 発生へのせ汚染はどこまで広がるかで濃度で、その外側にはもういないだろうというロジックだけになってますが、この3番の、この汚染の装置とといいますか、 |
| 0:18:15 | 我々が想定していた汚染の装置というのがこの福島第1原発事故以来野瀬志水さん等とかですね、そういったものの飛来があるんじゃないかと。 |
| 0:18:25 | いうことはそこの廃措置計画の申請の際のヒアリングの際でもお話をさせていただいたんですけども、そういったところの情報というのは屋外 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| | <p>で行うというような話をしていました。ですので発生元が違いますので、この福島の</p> |
| 0:18:40 | <p>第1原発事故由来の汚染を調べるというロジックで、その調査につきまして衛藤田島第一段階と第1段階の調査として敷地全体ですね。</p> |
| 0:18:52 | <p>そういうところを我々の方で可能な限りですね、調査をして、現段階で汚染がないと。</p> |
| 0:19:00 | <p>いうところが何でしょうね、評価の測定の結果としてえられましたので、そうしますと、ここで書いてあるような詳細、</p> |
| 0:19:10 | <p>追加調査というものが不要であると、そういったロジックになってまして、おっしゃる通りこのナンバーナンバーツ等のこの汚染のグレード濃度とはまたちょっと違ったロジックになってございます。以上です。</p> |
| 0:19:24 | <p>規制庁の加藤ですそうしますと3番は1分ぐらい、屋外の方とかっていうのは基本的には一応になっているだろう汚染状況をなんだけど、</p> |
| 0:19:38 | <p>いろいろ広範囲に対して調査を行って、今のところ見つかっていません。それ以外のところについては、第二段階で行うので、あまりその短縮に寄与しなくて、4から3程度になっているそういう理解でよろしいんですかね。</p> |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------------|
| 0:19:57 | 原子力機構の江口です。はい、おっしゃる通りのご理解で間違いございません。 |
| 0:20:03 | わかりました。ありがとうございます。 |
| 0:20:06 | 他、よろしいですかね。 |
| 0:20:14 | はい。 |
| 0:20:16 | はい。 |
| 0:20:17 | それではいただきました資料を基にですね |
| 0:20:22 | 規制庁側の方ですね、行政相談の結果をですね取りまとめさせていただきまして、 |
| 0:20:29 | 結論についてはまた、 |
| 0:20:33 | お知らせさせていただくと。 |
| 0:20:36 | いうことをさせていただきたいと思います。 |
| 0:20:41 | それでは本日の行政相談を終わりたいと思います。ありがとうございました。 |
| 0:20:48 | はいありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。